

16 次の数について、下の問いに答えなさい。

$$-3.9, +3.7, +\frac{13}{3}, -2.5, +4, -\frac{19}{5}, +\frac{25}{6}, -4.3$$

- (1) 最も大きい数を選びなさい。 (2) 最も小さい数を選びなさい。

- (3) 絶対値の小さい方から順に左から並べなさい。

17 次の2つの数の間には、整数が何個あるかそれぞれ答えなさい。

- (1) $-4.5, 3.9$ (2) $-\frac{11}{3}, 1.1$ (3) $-8.2, -\frac{9}{2}$

18 問題集7ページの例題1を読んだ後に、次の問いに答えなさい。

- (1) 絶対値が4.1以下となる整数をすべていいなさい。

- (2) 絶対値が1以上4未満となる整数をすべていいなさい。

- (3) 絶対値が $\frac{5}{2}$ 以上 $\frac{14}{3}$ 以下となる整数をすべていいなさい。

19 次の問いに答えなさい。

- (1) 絶対値が3以下となる整数は、何個あるか答えなさい。

- (2) 絶対値が4以上8未満となる整数は、何個あるか答えなさい。